

佛教學七三十一

第 111 号

論 文

ブツダとナーガールジュナの中道思想……………山 本 和 彦… 1

公開講演

インド後期仏教石窟と中期密教

——「大日経」と胎藏曼荼羅の成立地及び時期について——

……………定 金 計 次…17

研究ノート

姚興「通三世論」と鳩摩羅什からの答書……………采 肇 晃…69

* * * * *

学 会 彙 報……………106

* * * * *

論 文

第29三啓経（八難経）の梵文テキストと和訳

……………上 野 牧 生…21

究極の放擲者——*Paramahaṃsa-upāṇiṣat* 和訳——…堀 田 和 義… 1

2020年6月

大谷大學佛教學會

佛 教 学 セ ミ ナ ー

第 109 号

論 文

ツォンカバ伝における年次と四季の確定…………… 福 田 洋 一… 1
拉 毛 卓 瑪

公開講演

因明研究の現状と課題…………… 師 茂 樹…39

最終講義

源信の『往生要集』と叡山浄土教の確立…………… ロバート F. ローズ…67

* * * * *

書評・紹介

Paul L. Swanson 著 *Clear Serenity, Quiet Insight:*

T'ien-t'ai Chih-i's Mo-ho chih-kuan…………… ロバート F. ローズ…84

学 会 彙 報……………91

論 文

パーリ語の直説法現在とアオリスト…………… 稲 葉 維 摩…67

律尊者 西本龍山：大谷大学と

「根本説一切有部律」研究…………… 岸 野 亮 示…27

仏教における輪廻説の再検討…………… 新 田 智 通… 1

——パーリ文献によりながら——（前編）

佛 教 学 セ ミ ナ ー

第 110 号

論 文

酔っ払いの戯れ—— *Mattavilāsa* 和訳…………… 堀 田 和 義… 1

* * * * *

学 会 彙 報……………33

* * * * *

書評・紹介

西藏大学蔵文古籍研究所編『菩日文献』…………… 井 内 真 帆…98

* * * * *

論 文

ラグ・ヴィラ (Raghu Vira) 博士の中国旅行記

(試訳2：内モンゴルおよび青海)…………… 三 宅 伸 一 郎…74
ダシユシヨバラニ

パーリ語の物語における現在時制と過去時制…………… 稲 葉 維 摩…55

蔵訳『阿闍世王経』第I章前半部分訳注研究…………… 宮 崎 展 昌…29

仏教における輪廻説の再検討…………… 新 田 智 通… 1

——パーリ文献によりながら——（中編）

編集後記

二〇二〇年がコロナ禍の一年として記憶されることは間違いないであろう。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、大谷大学では二〇二〇年度入学式が急遽中止となり、以降、校舎での対面授業の停止、そして教職員を除き大学構内への入構が全面禁止となった。桜の咲き誇る季節が過ぎ、新緑の時期を迎えてもなお、大学の主役たる学生の姿がみられないキャンパスは、異様というほかない。その間、四月よりオンライン授業が開始されている。それなりの手応えもあれば、課題も山積である。オンライン授業を受講する学生からは悲鳴が聞こえてくる。教員側に絶えざる創意工夫が求められる。

緊急事態宣言が先月末に解除されたとはいえ、予断を許さぬ状況に変わりはない。そうした只中においても、研究の歩みを止めてはならないと、本号の編集を続けてきた。ここに『佛教学セミナー』一一一号をお届けできたこと、取次の文栄堂書店ならびに中村印刷の関係者に御礼申し上げます。

本号には、定金計次先生の講演録を掲載することができた。大谷大学にてインド仏教美術の授業をながらく担当くださった、その集大成としての公開講演会（二〇一九年度）の講演録であ

る。お読みいただければお分かりのとおり、文献学に裏打ちされた最新のインド仏教美術史研究であり、先生渾身の講演録である。それを本号に収録し得たことは、編集部にとって大きな喜びである。定金先生に御礼申し上げます。

また、二〇一九年度をもって織田顕祐先生がご退職を迎えた。織田先生はいわば仏教学科の顔として、研究・教育活動そして学科運営のみならず、大学運営にも尽力された。先生の最終講義は、華々しくもあたたかいものであった。その講義録は本誌次号以降に掲載の運びである。先年のローズ先生に続き、織田先生のご退職は、仏教学科の歴史にひとつの大きな区切りが打たれたことを意味するといえよう。私事で恐縮ながら、織田先生は編集者が仏教学科第一学年時の指導教員であった。先生の太いお声と、あの凜としたお姿は今でも目に浮かぶ。その意味もわからぬまま先生に覚えさせられた十二支縁起の意味を了解することは、いまや私にとって畢竟の課題となった。織田先生の学恩に御礼申し上げます。

執筆者のご理解とご協力のもと、本誌の定期刊行を実現することができた。ここで改めて各執筆者に御礼申し上げます。本号には、それぞれ一篇の講演録、研究ノート、及び三篇の論文が掲載されている。（上野）

執筆
者

山本和彦

大谷大学教授 PhD 博士 (文学)

定金計次

京都市立芸術大学名誉教授 博士 (文学)

采翠晃

大谷大学准教授 博士 (文学)

上野牧生

大谷大学講師 博士 (文学)

堀田和義

岡山理科大学准教授 博士 (文学)

佛教学セミナー

第 111 号

2020 年 6 月 20 日 印刷

2020 年 6 月 30 日 発行

定価: 本体 1,000 円 (税別)

編集
発行

大谷大学佛教学会

発行者 箕浦 晁雄

603-8143 京都市北区小山上総町 22

振替 01040-3-25303

印刷

中村印刷株式会社

発売所

文栄堂書店

604-8091 京都市中京区寺町通三条上ル

振替 01080-4-2948 番

電話 075(231)4712 番

BUDDHIST SEMINAR

CONTENTS

Article

The Middle Way of Buddha and NāgārjunaYAMAMOTO Kazuhiko 1

Public Lecture

The Late Buddhist Cave Temples and the Early Middle Phase
of Esoteric Buddhism in India: When and where was
the *Mahāvairocana-sūtra* edited along with the formation
of a maṇḍala based on it?SADAKANE Keiji 17

Research Note

YaoXiong “TongSanShiLun”
and the Response from KumārajīvaWAKEMI Akira 69

* * * * *

Reports 106

* * * * *

Articles

Sanskrit Text and Japanese Translation of the 29th Tridaṇḍa Sūtra
(The *Aṣṭākṣaṇakṣaṇasūtra*)UENO Makio 21

An Annotated Japanese Translation
of the *Paramahansa-uṣaṇiṣat*HOTTA Kazuyoshi 1

PUBLISHED BY
THE SOCIETY OF BUDDHIST STUDIES
OTANI UNIVERSITY
KYOTO JAPAN